

第66回静岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

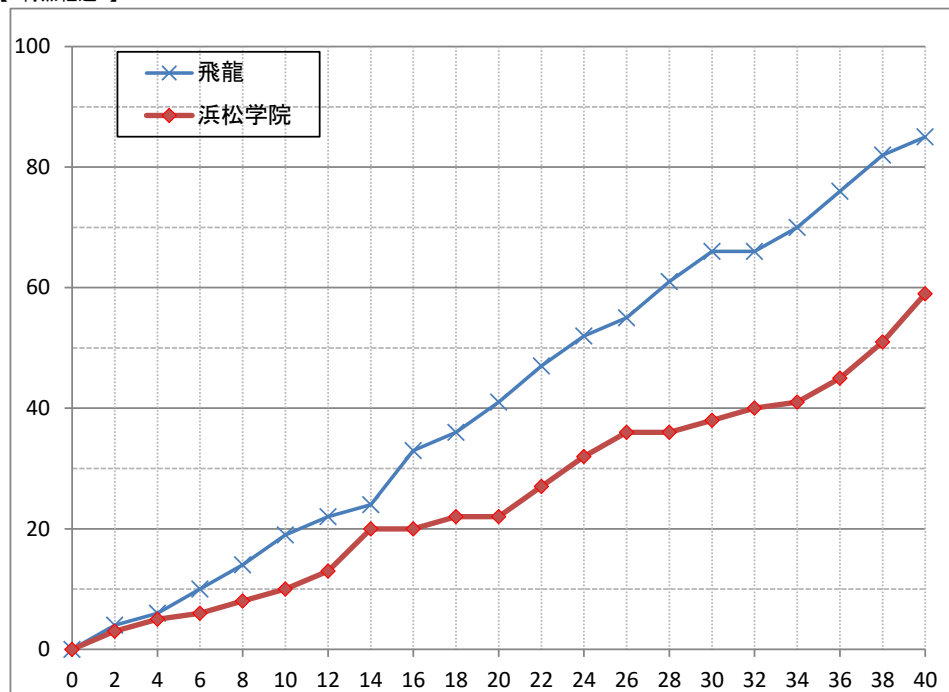
決勝リーグ	
試合日	2018年6月2日
会場	エコパアリーナ
コート	A コート
開始時間	12:40

TEAM A		TEAM B	
飛龍 (東部)	85	59	浜松学院 (西部)
19	-	10	
24	-	12	
23	-	16	
19	-	21	
	OT		

TEAM A 飛龍 (東部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		西尾 昂也	2		1		
5	*	杉山 裕介	4		2		4
6		大武 海斗	0				1
7	*	保坂 晃毅	6		3		1
8		原 千容	8		3	2	4
9	*	関屋 心	21		8	5	3
10	*	古大内 雄梨	0				1
11		藤村 夏生	1			1	1
12		鳥見 勇敬	11	2	2	1	
13		遠藤 歩夢	9		4	1	1
14		三橋 翔	4		2		1
15	*	リュウヤハオ	1			1	
16		色山 輝	18	6			1
17		原田 未央	0				
18		高須 崇介	0				1
19		本橋 猷人	0				1
20		大塚 惟央	0				1
21		杉本 敬太郎	0				2
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			85	8	25	11	23

TEAM B 浜松学院 (西部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		足立 悠太	0				
5	*	中川 賢人	3		1	1	4
6	*	新村 健心	5		2	1	3
7		中村 健生	0				
8	*	後藤 陸人	10	2	1	2	1
9		于 振 華	1			1	1
10	DNP	陳 相 廷	0				
11		小金 沢 彪	0				
12	*	伊藤 凖都	3		1	1	2
13	*	葉山 大誠	20	1	5	7	2
14		前田 晃希	6		2	2	2
15		辺田 涼介	11	1	4		3
16		鈴木 涼輝	0				
17	DNP	堀江 俊司	0				
18	DNP	大庭 颯馬	0				
19	DNP	赤土 大介	0				
20	DNP	松 本 楓	0				
21	DNP	長坂 元暉	0				
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			59	4	16	15	18

【 得点経過 】



【 戦評 】

1PD 両チーム共に、ハーフコートマンツーマンでスタート。飛龍⑤杉山のドライブで先制点を決めると、浜松学院⑧後藤3Pで決め返す。その後両チーム共に激しいプレッシャーディフェンスから、苦しい時間が続くも、飛龍⑨関屋がディナイの裏を取るプレーでゴール下で得点。さらには、ドライブからのジャンプシュートで得点を重ねる。さらに交代で出場した飛龍⑩色山の3Pが決まり飛龍も抜け出し19-10で第1ピリオド終了。

2PD 浜松学院はディナイとボールマンプレッシャーを強めて追い上げを図り、⑬葉山の3P、バスケットカウント、⑧後藤の3Pで点差を詰める。しかしここで飛龍⑨関屋が闘志溢れるプレーで連続得点。また⑭三橋のゴール下、⑩色山の3Pで一気に流れをつかみ、大きくリードを広げ41-22飛龍リードで第2ピリオド終了。

3PD 流れをつかみたい浜松学院は、⑮辺田のドライブ、⑬葉山のゴール下で得点を重ねる。飛龍も⑦保坂のドライブ⑨関屋のジャンプシュートで、一進一退の攻防が続く。終盤、浜松学院はゴール下にボールを集めシュートを打つも得点にならず、苦しい展開になる。対する飛龍は素早いパス回しから⑩色山が3Pを3本決めるなどリードを広げ66-38で第3ピリオドで終了。

4PD 序盤から浜松学院はゴール下にボールを集め、飛龍のファウルを誘いフリースローで得点をする。飛龍は高い位置からプレッシャーをかけ、リズムを変えようとするが、ファウルからフリースローを与えてしまい、流れをつかめず苦しい時間が続く。終盤、飛龍はリバウンドからの速い展開でリズムを取り戻し、⑫鳥見の3Pや、フリースローで得点を決める。浜松学院も⑮辺田のジャンプシュートで得点するも点差は縮まらず、85-59で決勝リーグ初戦を飛龍が勝利した。

戦評(文責) 小林 和寛(横須賀高校) 記入者 松村 亜莉沙(袋井商業高校)